

防災行政無線ラジオ

(AM/FM 防災行政無線受信機)

取扱説明書

Model 9ZAQ20/22/23 シリーズ

- お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。
- お読みになった後も、必ず保管してください。

この製品によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してならん責任を負いかねますので、ご了承ください。

取扱説明書番号 Z110-Z002 (Y1310)

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや物の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。誤った取り扱いを行った場合に生じる危険とその程度と、2つの区分で説明しています。

- 記号の説明 ○は、禁止（してはいけないこと）を示しています。
- は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

- 誤電を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。
- 電池からの放射線や発熱、破裂を防止するために、次のことを守る
 - 電池をショートさせない。
 - 電池を傷をつけない、分解しない。
 - 電池を充電しない。
 - 電池を加熱したり、火の中に入れてはいけない。
- 電池から液漏れが起きたときや、両手でさわらない
 - 電池から漏れた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や失明などの障害が発生する危険性が高くなります。
- 濡れた手でAC電源アダプターに触れない
 - 感電の原因になります。
- 浴室やサウナ、温泉など、高温・高湿になる場所で使わない。
- 感電の恐れ発生、故障の原因になります。
- ケールをつまみつけたり、無理に曲げたり、強いものを置いたり、踏み込んだりしない。ケールが破損して、感電や火災の原因になります。
- AC電源アダプターやケールが傷んだときは使用を中止する
 - そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。
- 本製品やAC電源アダプターから発熱・煙・臭気などがするときには、直ちにAC電源アダプターをコンセントから抜く
 - そのまま使用すると感電・火災の原因になります。
- ACプラグおよびコンセントの差し込み口のほこりを定期的にとる
 - ほこりがたまって、絶縁不良となり、火災の原因になります。
- AC電源アダプターを接続するときは、コンセントや配線機器の定格を超えない。また、100V以外では使用しない
 - 定格を超えると、発熱や火災の原因になります。
- 雷が降り出したら、本製品やAC電源アダプターにふれない
 - 感電の原因になります。
- 分解したり改造しない
 - 火災や感電、故障の原因になります。

注意 傷害を負う可能性または技術的故障のみが発生する可能性が想定される内容

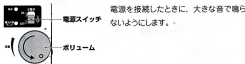
- 電池の+/-を正しく入れる
 - 液漏れや発熱、破裂の原因となり、故障や火災の原因になります。
- 使い切った電池は、すぐに取り出す
 - 電池からの液漏れにより、故障や発熱の原因になります。
- 誤としたり、たいたりして破裂を引えない
 - 感電や発熱の原因になります。
- 長期使用しないときは、AC電源アダプターの電源プラグを抜く
 - 絶縁劣化や劣化により、火災の原因になります。
- 長期使用しないときは、電池を取り出す
 - 電池からの液漏れにより、故障の原因になります。
- 使用場所について
 - 下記のような場所では使わない
 - 品質や精度の低下、部材の劣化、劣化、故障の原因になります。
 - 直射日光が当たる所。
 - 湿度が75%以上の所。
 - 温度が10℃以下の所。
 - ほこりが多く発生する所。
 - 強い振動が発生する所。
 - 車中や船舶、工事現場など、震動の激しい所。
 - プールや温泉など、汗の発生する所。
 - 調理機器など多くの油を使用する所。
 - コムや乾電池のり付化で20℃に長い間、直接おかれさせておくと、内部が付着、腐敗することになります。

簡単! ご利用ガイド

●図は操作説明用ですので、実際のものとは異なることがあります。

本製品は、自治体からの防災行政無線（以下防災放送と省略）を自動受信するラジオです。防災放送を受信するとライトが点灯して放送が流れます。正しくセットしてお使いください。詳しい説明は裏面をお読みください。

① 音量を「小」にして、電源スイッチをOFFにします



② 電池を入れて、AC電源アダプターを接続します

- 1) 本体裏面のカバーを外して、表示されている●印表示に合わせて、電池を3個入れ、カバーを取り付けます。
- 2) AC電源アダプターをAC100Vのコンセントと本体の(ア)に挿し込み、しっかりと差し込みます。



③ 防災放送がよく聞こえる所に設置しましょう

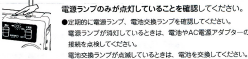
防災放送の送信所がある方向に面した窓際でアンテナを伸ばして、電源スイッチをONにしてください。



- 防災放送の送信所または中継局がある方向の窓際が受信しやすいです。
- 受信しやすくするために、パソコン、テレビ、照明器具、エアコンなどの電化製品から離してください。
- 地震などの揺動で転倒、落下しないように設置してください。

④ 防災放送の待機状態にしましょう

待機ボタンを押します。



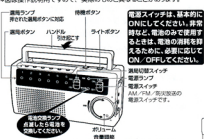
⑤ 防災放送を受信したとき



- 防災放送受信開始時の音量は固定されています。音量を調節するときは、待機ボタンを2回押してから、ボリュームを回して調節してください。

各部の名称と役割

※は基本操作説明用ですので、実際のものとは異なることがあります。



※はからかさないようにしてください。
注意 濡れ、水没はなりませんので、防水の機能になります。

1. 電源の取り扱い

必ず付属のAC電源アダプターを、家庭用電源(交流100V)に接続して使用してください。また、電池は、停電など非常時に備えるため、必ずセットしてご利用ください。

- ※電池のみで使用する場合、防災放送の待機状態で約3日で電池の交換が必要になります。
- ※電池およびAC電源アダプターを本製品にセットするときは、電源スイッチをOFFにしてボリュームを「0」の位置にしてください。

AC電源アダプター

- AC電源アダプターを使用しない。
- 0/Vの表示を受ける原因になるので、パソコンや家庭用電源と一緒のコンセントを使用しない。
- AC電源アダプターを使用中に停電になるとライトが点灯します。停電が解消するとライトは消灯します。電圧がセットされていないときや電圧切れのときは、ライトは点灯しません。

電池

- 新しい種類、古い電池と新しい電池を混ぜない。電池からの液漏れの原因になります。
- 電池の表示ランプが点灯したとき、すぐに新しい単3電池(アルカリ)を電池ボックスに入れてください。放置すると、電池からの液漏れにより、故障や防災放送を聞かなくなる可能性があります。
- AC電源アダプターのみを接続している場合、電池交換ランプが点灯してからおおよそ1日で消灯します。
- 電池を使用しない場合でも、毎年1回、定期的な新しい電池に交換する。

2. 防災放送の待機と受信

防災放送の受信準備

- ①電源スイッチをONにします。
- ②防災放送の送信所または中継所がある方向に顔した状態に設置して、ロッドアンテナを伸ばしたときに、放送信号を検知し待機放送されています。定時放送またはテスト放送されるときにロッドアンテナを調節してください。(受信 - アンテナの調節) 参照
- ③待機ボタンを押してください。
- 電源ランプのみが点灯します。

防災放送を受信すると

- 電源ランプが点滅して放送が流れます。防災放送が終わると自動的に待機状態に戻ります。
- 防災放送受検開始時刻の音響は固定されています。音量を調節するときは、待機ボタンを2回押しからボリュームで調節してください。
- お住まいの構造(階段、狭廊)や周囲の環境(ビルなどの建築物、道路の交通量など)によっては、明瞭に放送が聞こえないことがあります。このようなときは、設置場所を変えてみてください。

3. ラジオとして使う

- ①電源スイッチをONにします。
- ②電源切替スイッチでFMまたはAMを選択します。
- ③選送ボタンでお好みの放送局をお選びください。
- ④ボリュームで音量を調節してください。
- ⑤FM放送局を聞くときにFMロッドアンテナ、AM放送局を聞くときには本製品の向きで明瞭に聞こえるよう調整します。(受信 - アンテナの調節) 参照
- ⑥ラジオをよまるときのときは、電源スイッチをOFFにしないで、必ずロッドアンテナを調節してから待機ボタンを押して防災放送の待機状態に戻してください。

ラジオを聴いているときに、防災放送を受信すると

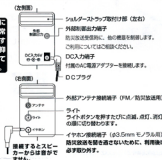
電源ランプが点滅し、防災放送が流れます。防災放送が終わると、防災放送前の放送局に戻ります。

イヤホンの利用について

- φ3.5mmステレオイヤホンジャック仕様のイヤホンを選択してください。
- イヤホンでイヤホン端子に接続すると、スピーカーから音が聞こえなくなります。
- 注意: 防災放送を聞き逃す恐れがありますので、イヤホンを利用後は必ず取り外してください。

4. ライト機能

ライトボタンを押すたびに、点滅→点灯→消灯→点滅...のようにライトの状態が順次切り替わります。ライトを正しく見つめると、目を痛めることがありますのでご注意ください。



受信 - アンテナの調節

防災放送、FM放送: ロッドアンテナを調節して明瞭に聞こえるようにする。



故障かな?と思ったら

- 修理: お困り合わせの前に次のことをご確認ください。
- ①電源がつかない
 - AC電源アダプターをコンセントおよび本製品にしっかりと接続し、電源を使用している状態を、新しい電池を正しい向きに入れる。
 - 音がしない
 - イヤホンを端子から抜く。
 - 外部アンテナが折れてイヤホン端子に差し込まれていないか確認。
 - ボリュームを調節する。
 - ②ボタンを押しても操作できない、ランプの点灯など正常に操作できないとき
 - AC電源アダプターのDCプラグを本製品から取り外し、電池を取り出してください。その後、再度AC電源アダプターのDCプラグを本製品に接続して、電池をセットしてください。
 - ③雑音が入る
 - テレビ、エアコン、無線機器などの家電製品やパソコンなどのOA機器、携帯電話などのノイズが影響していると考えられます。これらの機器が隣りに使用していません。
 - お部屋の静けさを確保し雑音が発生したときなどに雑音が入る場合があります。
 - 同じ周波数帯域で放送の強いノイズ放送があるようです。アンテナの向きや設置場所を変えてください。
 - ④ラジオがうまく受信できない
 - FM放送 - ロッドアンテナの長さ、向き、角度を調節してください。
 - AM放送 - 本製品の向きを変えてください。
 - ⑤AM/FM/防災放送が受信できない
 - 送信所や中継所からの電波が弱く、建物の構造などにより電波の強さがかわります。同じ部屋の中でも、場所によって変わる場合がありますので、設置位置を変えてみてください。
 - 電圧は受信できるのにAC電源アダプターを使用すると受信できなくなるとありますが、これは電圧が高い場合に、AC電源アダプターおよびAC電源コードの影響によるロッドアンテナの共振が原因でAC電源コードからのノイズの影響を受けやすくなる可能性があります。他のAC電源コードと組み合わせてコンセントを変えたり交換されることとなります。改善しない場合は、外部アンテナの利用を検討してください。

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水ですすいだり中性洗剤や石けん水、やわらかい布に少量つけたり水でぬぐり、その後、からさらしてください。
- ケースなどの汚れを落とすに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー等は、使用しないでください。

製品仕様

使用周波数帯域	110 ~ 600 (FM) + 6750 ~ 13.5 (AM) + スピーカー	放送周波数	FM 76 ~ 80MHz
スピーカー	50mmφ(AM) 50mmφ(FM)		FM 63.1 ~ 162.0MHz
出力端子	イヤホン端子 (φ3.5mmミニジャック) 1個		防災放送周波数 60MHz帯
入力端子	外部接続用のオーディオ端子(S/DIN) 100mA		FM、AM放送の同時放送機能の受信には、製品ごとの設定が必要です。
	外部アンテナ端子(φ3.5mmミニジャック) 1個		
	DC入力端子 DC 6V 400mA		
電源	単3電池(アルカリ電池)4本(約1000mAh) 1個		
	AC電源アダプター DC 6V 400mA		
電源ランプ	LED		
ライト(照明)	白LED x 1		
電源交換ランプ	点滅、点灯、消灯の3モードで点滅		
選送ボタン	点滅、点灯 x 6 押ししたとき有効		
選送ランプ	約100ms遅延(点滅)×約700ms遅延(点灯)		
サイズ	本体幅(高さ) × 奥行き × 高さ(mm)		
	110 × 70 × 125 (突起部を除く)		
重量	約100g(突起部を除く)		
製造国	中国		
保証	約1年(保証書発行)		
対応規格	防犯機器適合(防犯)		
対応規格	防犯機器適合(防犯)		
(特約)AC電源アダプター	防災放送の待機状態で約3日(約1000mAh)の放送		

- 販売店では取りませんので、雨や雪、水はしみかけず大切に保管してください。
- 付属の電池は、工場出荷時に入っていますので、電池は最初から取り外しする必要はありません。
- 製品仕様は予告なく変更されることがあります。

リズム時計工業株式会社

本社 電話 03-330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北園1丁目29番12